

緊急シンポジウム

東日本大震災から1ヵ月を経て、なお予断を許さない
状態が続く福島第一原子力発電所。
いま、福島では何が起きているのか？
それをメディアは正しく報道できているのか？

基調講演： 広河隆一 (フォトジャーナリスト・『DAYS JAPAN』編集長)

パネリスト： 後藤政志 (元東芝 原子炉設計技術者)

渡辺 実 (防災・危機管理ジャーナリスト)

寺尾克彦 (福島放送労働組合)

コーディネーター：**砂川浩慶** (立教大学准教授)

日時：2011年4月30日(土)

午後1時30分～4時30分

会場：新宿歴史博物館・講堂

新宿区三栄町 22 番地

JR・東京メトロ「四ツ谷駅」下車 徒歩 10 分

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目駅」下車 徒歩 8 分

都営地下鉄新宿線「曙橋駅」下車 徒歩 8 分

<http://www.regasu-shinjuku.or.jp/?p=91>

入場無料



主催：メディア総合研究所・

開かれたNHKをめざす全国連絡会

問い合わせ：メディア総合研究所事務局

電話：03-3226-0621 FAX：03-3226-0684

Mail：mail@mediasoken.org

「原発事故をめぐって」